

1. ラダーレベル I (新人)到達目標

【レベルの定義】基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践できる

看護実践能力

- A.ニーズをとらえる力: 助言を得て患者のニーズをとらえることができる
- B.ケアする力: 助言を得ながら、安全な看護実践できる
- C.協働する力: 関係者と情報共有ができる
- D.意思決定を支える力: 患者や周囲の人々の意向を知ることができる

組織役割遂行能力: 社会人力

- ①組織の一員として規律を守ることができる
- ②チームメンバーの役割を果たすことができる

[ラダーレベル I に到達するための研修]

分類	研修番号	研修名	目標レベル 対象者目安 必須・選択	開催日	開始	終了	研修のねらい	到達目標	主な研修内容	講師	主催
オリエンテーション	001	病院全体研修	レベル I : C①② 全新入職員 必須	4月1日(月)	8:30	17:15	1. 社会人としての基本的な心構えを習得し、伊那中央病院の役割を理解する 2. 伊那中央病院(伊那中央行政組合)職員として働くための心構えを習得し、給与・休暇・福利厚生等についての理解を深める 3. 職種間の交流を深め、多職種協働につなげる	1. 社会人としての基本的な心構えを習得し、伊那中央病院の役割を理解する 2. 伊那中央病院(伊那中央行政組合)職員として働くための心構えを習得し、給与・休暇・福利厚生等についての理解を深める 3. 職種間の交流を深め、多職種協働につなげる	当院で働くうえで必要な知識や態度について、各担当者から説明 院内オリエンテーリング	別紙参照	総務課職員係
新入職員 入職時研修	101	病院・看護部の概要	レベル I : 全て 新入看護職員 (新卒・既卒) 必須	4月2日(火)～ 15日(月) ※詳細は別紙	日程の詳細は 別紙参照		病院・看護部の組織、機能が理解し、当院職員としての自覚をもつ	(1)病院・看護部の組織、機能が理解できる (2)当院職員としての自覚がもてる	病院・看護部の概要、看護職員の職務規定、所属部署の発表など	看護部長	看護部 教育委員会 教育委員会・MSC 感染管理認定看護師 医療安全管理室長 接遇研修修了者 看護部臨床倫理委員会 教育委員会 診療放射線科 臨床検査科 薬剤科 摂食・嚥下障害看護認定看護師 皮膚・排泄ケア認定看護師 理学療法士
		当院の継続教育について					(1)看護部継続教育の仕組みが理解できる (2)レベルの到達目標と能力項目が理解できる	継続教育について、平成30年度教育計画、クリニカルラダーについて	教育委員長		
		eラーニング・シミュレーションセンター紹介					(1)自主学習に活用できる院内設備やサービスを知ることができる	eラーニングの閲覧方法、シミュレーションセンターの紹介など	教育委員会・MSC		
		☆感染対策					(1)感染対策の必要性がわかる (2)標準予防策の基本がわかる (3)感染経路別予防策の3つが言える (4)洗浄・消毒・滅菌の違いが言える (5)感染性廃棄物の分別が言える(バイオハザードマークの色分け) (6)鋭利器材の取り扱いができ事故時の対応が言える (7)業務における感染防止技術がわかる	到達目標に沿った講義および演習	感染管理認定看護師		
		☆医療安全					(1)医療安全の基本がわかる (2)急変・緊急時の対応がわかる (3)個人情報管理の重要性がわかる	医療安全の基本、緊急コール、個人情報保護についての講義	医療安全管理室長		
		接遇・コミュニケーション					1. 基本的な接遇に対する意識付けをする 2. 看護職として必要なコミュニケーションスキルを学ぶ	表情、態度、言葉遣い、報告連絡相談、電話対応、ナースコール対応などに関する講義と演習	接遇研修修了者		
		看護倫理①					(1)看護倫理の基礎知識を身につける (2)看護者の倫理綱領を理解する (3)患者さんの権利について知る	看護倫理とは、看護者の倫理綱領、患者の権利について講義・グループワーク	看護部臨床倫理委員会		
		電子カルテ・Web21・CWSについて					(1)ネットワークシステムの概要がわかる (2)ログイン方法がわかる	電子カルテ、Web21、CWSの基本的な使い方と使用上の注意を説明	教育委員会		
		放射線・MRIに関する知識					(1)放射線検査やMRI検査について理解できる (2)実施の際の注意事項がわかる	放射線検査、MRI検査について、実施上の注意点などの講義	診療放射線科		
		臨床検査検体の取り扱いについて					(1)検体には数多くの種類があることを知る (2)検体バーコードの意味を知る (3)検体材料を適切に採取するための知識が持てる	検体検査の種類、バーコードに対する理解、採血順番の確認、検体の送付方法の確認などの講義	臨床検査科		
		薬剤に関する知識					(1)薬剤科の役割がわかる (2)間違えやすい薬がわかる (3)特殊な管理を必要とする薬剤があることを知る (4)一般的な処方箋・注射箋の読み方がわかる	①薬剤科の紹介 ②ヒヤリハットが起きやすい薬 ③特殊な管理を必要とする薬 ④処方箋・注射箋の基本的な読み方	薬剤科		
		摂食・嚥下ケア					(1)誤嚥を起こすリスクの高い患者さんについて理解できる (2)安全な食事助技術のポイントがわかる (3)口腔ケアのポイントがわかる	嚥下のメカニズム、摂食嚥下障害のアセスメント、摂食嚥下障害患者への対応など講義と演習	摂食・嚥下障害看護認定看護師		
		褥瘡ケア・ポジショニング					(1)褥瘡発生のメカニズム、予防方法を理解できる (2)ポジショニングの必要性と実践につながる技術を理解できる (3)オムツの正しい使用方法、装着方法を取得することができる	褥瘡発生のメカニズム、ポジショニング、オムツの使用法など講義と演習	皮膚・排泄ケア認定看護師		
トランスファーテクニック	(1)トランスファー介助の基本が理解できる	車いす移乗の演習	理学療法士								
102	シャドウ研修(2日間)	レベル I : 全て 新卒新人必須				看護師の仕事の一部始終をシャドウすることで実際の看護を体感し、職業人としてのイメージを持ち、職場の雰囲気をつかみアリテイションクを少しでも軽減する	(1)実際の看護を見て学ぶことができる (2)配属部署の特徴を知ることができる (3)プリセプターや他のスタッフと交流を深めることができる	配属部署にてシャドウ研修	各部署新人教育担当	看護部 教育委員会	
103	配属部署研修(2日間)	レベル I ~ : 全て 既卒新人必須				配属部署で実際の看護を体験し、各自が自立して働くための課題を明確にする	(1)配属部署の特徴を知ることができる (2)必要な看護技術や知識を見出すことができる (3)自身の課題を見出すことができる	研修方法は、指導者をつけることを要件とし、詳細は各自の経験に応じて所属長と相談して決める	各部署既卒新人教育担当		
入職時 看護技術 研修	104	看護技術研修(全4回)	レベル I : B①② 新卒新人必須 既卒新人選択				EBNIに基づいた看護技術を安全、確実に実施できるよう基本を学ぶ	(1)看護技術を実施する為の基本的知識が理解できる (2)チェックリストに基づいた看護技術の手順を覚え、シミュレーターで実施できる	日常生活援助技術、侵襲のある医療行為のうち新人が習得すべき技術の演習	教育委員 サポート主任 プリセプター 他	
		EBNIに基づいた安全なME機器の取扱いの基本を学ぶ					(1)医療機器を安全に使用するための基本が理解できる (2)輸液ポンプの安全な取扱いの基本が理解できる (3)シリンジポンプの安全な取扱いの基本が理解できる	医療機器の安全な取り扱いに関する講義、輸液・シリンジポンプ使用法の演習	臨床工学室		
		患者の身体状態をアセスメントするための知識・技術を学ぶ					(1)フィジカルアセスメントの考え方が分かる (2)呼吸器系のフィジカルアセスメントを理解し実施できる(呼吸音を中心に) (3)脳神経系のフィジカルアセスメントを理解し実施できる(瞳孔中心に)	患者の状態を把握し適切に対処するための講義とシミュレーターを使用した演習	集中ケア認定看護師		
105	個別面談	レベル I : ①② 新卒新人必須				「1年後の私」をイメージできるよう、自身の目標を確認する	(1)面談を通して1年後に目指す自分をイメージできる	個別面談(看護技術研修中に1人15分程度)	教育担当専従看護師		
	プリセプティの役割					(1)当院のプリセプターシップについて理解できる (2)プリセプティとしての役割が理解できる (3)社会人、組織人と学生との違いが自覚できる(社会人基礎力について知る事ができる)	看護部教育基準および新人看護職員研修ガイドラインに沿った講義。社会人基礎力について考えるグループワーク	教育委員会			
	1年後の自分					(1)1年後に目指す看護師像を明確化できる (2)新人が目指す看護師像を上司やプリセプターと共有できる	各自がイメージする1年後の自分を可視化する演習と、発表会	教育委員会			
	プリセプターとの交流(その後は各部署でオリエンテーション)					(1)プリセプターと交流して相談しやすい関係を築く (2)翌日からの勤務に向けて準備ができる	各配属部署にてオリエンテーションと交流	教育委員会 各所属部署			
106	高齢者看護	レベル I : A/B 新卒新人必須 既卒新人選択	5月9日(木)	8:30	17:15	入院が高齢者に及ぼす影響を理解し、生活援助の視点を学ぶ	(1)廃用症候群の概要と看護の視点を復習できる (2)入院が高齢者に及ぼす影響を知り、具体的な援助方法を考えることができる	高齢者看護に関する講義	脳卒中リハビリテーション認定看護師		
	認知症高齢者の看護					(1)認知症の基礎知識が理解できる (2)入院中の認知症高齢者の特徴を理解できる (3)認知症高齢者への具体的な援助方法を考えることができる	認知症高齢者看護に関する講義	認知症看護認定看護師			
	BLS					(1)一次救命処置の重要性が理解できる (2)BLSの一連の流れが理解できる (3)AEDの操作方法がわかり実施できる	BLS習得のための講義、演習	救急看護認定看護師 BLSインストラクター(各部署より派遣)			
	※メンタルヘルス研修	レベル I ①② 新卒既卒必須	5月22日(水)	13:30	15:30	ストレスマネジメントについて考え、新人同士の交流を通してリフレッシュする機会をもつ	(1)ストレスマネジメントについて考えることができる (2)グループワークを通して、リフレッシュできる	ストレスマネジメントに関する講義、グループワーク	臨床心理士		
107	安全な経管栄養法	レベル I : A/B/C 新卒新人必須 既卒新人選択	5月28日(火)	8:30	17:15	経管栄養法の基本と経管栄養中の看護について学ぶ	(1)経腸栄養法について理解できる (2)経鼻経管チューブ挿入方法を理解し実施できる・挿入後のケアが理解できる (3)胃瘻の管理、皮膚トラブルと対策、スキンケアについて理解できる (4)栄養剤投与時の管理、トラブル対策が理解できる	経管栄養法の基本と看護について講義と演習	摂食・嚥下障害看護認定看護師		
	シミュレーション研修 複数患者の観察と確認					(1)複数患者の状態を把握することができる (2)複数患者への朝の挨拶、状態や環境の確認ができる (3)デブリーフィングで発言することができる (4)デブリーフィングで他者の意見を聞くことができる	模擬病室を使用したシミュレーション研修	MSCインストラクター			
	栄養について					(1)食事オーダーが出て、配膳されるまでの仕組みを理解できる (2)患者に合った治療食や食事形態を選択する必要性を理解できる	給食システムや病院食に関する講義	臨床栄養科			

新人研修	108	プリセプティ意見交換会 (3か月)	レベル I : ①② 新卒新人 必須	6月24日(月)	17:30	18:30	入職してからの体験を新人同士で共有できる(自分が感じていること、成長したこと、困っている事など)	(1)自分が感じている嬉しかったことなどをみんなに伝えられる (2)今後の問題解決となるアドバイスがもらえる	ねらいに沿ったグループワーク	主任会プリセプティチーム	主任会
	109	心電図(ベッドサイドモニター、十二誘導)	レベル I : B 新卒新人必須 既卒新人選択	6月18日(火)	8:30	17:15	心電図の基本を学ぶ	(1)心電図の基本が理解できる (2)12誘導心電図について理解でき、とり方が理解できる (3)生体モデルを使用し、心電図の取り方を体験できる	ベッドサイドモニターと十二誘導心電図の基本を理解するための講義、演習	IMSCインストラクター	看護部 教育委員会
		シミュレーション研修 優先順位を考えた検温					(1)複数患者の情報を把握することができる (2)各患者の状態に応じた検温を考えることができる (3)優先順位を考えた検温を考えることができる (4)デブリーフィングで発言することができる (5)デブリーフィングで他者の意見を聞くことができる	模擬病室を使用したシミュレーション研修	IMSCインストラクター		
		抑制					(1)抑制とは何か分かる (2)適正な抑制実施の基準と手順が分かる (3)抑制時の看護が分かる	抑制に関わる基準、アセスメント、抑制の実際について講義、演習	リスクマネジメント委員会		
		正しいテープの張り方・はがし方、スキンケア					(1)テープ類による皮膚損傷について理解できる (2)皮膚に損傷を与えにくいテープの張り方・はがし方について理解し、実践できる (3)スキンケアの基本(保湿)の重要性を理解できる	正しいテープの貼り方、剥がし方、スキンケアの基本に関する講義と演習	皮膚・排泄ケア認定看護師		
	110	特別な薬剤(麻薬等)の取り扱い、持参薬管理について	レベル I : B 新卒新人必須 既卒新人選択	7月23日(火)	8:30	17:15	特に注意が必要な薬剤(麻薬等)の取り扱い方法を理解する 持参薬管理について理解する	(1)麻薬等の特別な運用が必要な薬剤を知ることができる (2)麻薬等の運用方法が理解できる (3)持参薬の管理方法が理解できる	麻薬等の運用方法、持参薬管理に関する講義	薬剤科	看護部 教育委員会
		シミュレーション研修 経管栄養中の看護					(1)経管栄養中の看護について考えることができる (2)リーダーナースへの報告が行える (3)トラブル発生時の対応を考えられる (4)グループメンバーと相談してトラブル発生時の対応ができる	経管栄養中の看護について、グループワークとシミュレーション	IMSCインストラクター		
		看護過程・看護記録					(1)看護記録の目的を理解する (2)当院の看護記録のあり方がイメージできる (3)看護過程向上に対する意識付けができる	看護記録に関する講義	記録委員会		
		看護必要度					(1)看護必要度の必要性が理解できる (2)評価項目が理解でき、正しく評価ができる	看護必要度、評価項目の講義、演習 問題で実際に評価する演習	看護必要度研修修了者		
	111	急変時の看護	レベル I : A/B/C 新卒新人必須 既卒新人選択	8月27日(火)	8:30	17:15	臨床現場で起こる患者急変時の対応を学ぶ	(1)急変時の観察ポイントが理解できる (2)急変時の報告の仕方が理解できる (3)急変時の看護記録の書き方が理解できる	急変時に必要な、観察、報告、記録についての講義と演習	救急看護認定看護師	看護部 教育委員会
		シミュレーション研修 急性呼吸不全患者の看護					(1)全身及び呼吸状態を評価することができる (2)呼吸のアセスメントができる (3)呼吸を安楽にするケアを考えることができる	シミュレーターを使用したシミュレーション研修	IMSCインストラクター		
		当院のクリニカルパスについて					(1)クリニカルパスの目的が理解できる (2)クリニカルパスの用語の定義が理解できる (3)PDCAサイクルの必要性が理解できる (4)クリニカルパスの画面の見方がわかる (5)クリニカルパスの評価の方法がわかる	到達目標に沿った講義および演習	バス専任看護師		
		医療安全研修(KYT)					(1)KYTの手法が理解できる (2)グループ内で活発に発言できる (3)危険に対する対策が考えられる	KYT法に関する講義と事例を共有する演習	リスクマネジメント委員会		
	112	ICU、救急、OP室、外来研修	レベル I : 全て 新卒新人 必須	9~10月 4日間	8:30	17:15	自部署では経験できない基礎看護技術を学ぶ	(1)自部署では習得できない基本的な看護技術を体験し、今後の看護活動に活かすことができる (2)他部署の特性を理解し、特殊な技術の見学・体験ができる	ICU、救急、OP室、外来などの他部署で実地研修	各研修部署	
	113	夜勤交代勤務のセルフマネジメント		9月30日締め切り			夜勤・交代制勤務を充実させるためのセルフマネジメントを学ぶ(課題提出)	(1)自らの健康を維持する重要性がわかる (2)夜勤や交代勤務に関わる負担を軽減するための日常生活の工夫がわかる	夜勤・交代勤務に関するガイドライン、先輩への聞き取り調査に基づいたレポート作成	自主学習	
	114	プリセプティ意見交換会 (6ヶ月)	レベル I : ①② 新卒新人 必須	9月30日(月)	17:30	18:30	半年の成長を振り返りお互いの思いを共有する 今後の課題・目標を明らかにする	(1)半年間で成長できたことの意味が共有できる (2)不安、困っていることが言葉にでき問題解決ができる (3)今後の目標が明らかになる (4)課題から、今後取り組みたいこと、目標などを紙に書き出しグループで共有できる	ねらいに沿ったグループワーク	主任会A	主任会A
	115	エンゼルケアとグリーフケア	レベル I : B/D 新卒新人 必須	10月31日締め切り			エンゼルケアとグリーフケアの基本について学ぶ (eラーニング)	(1)エンゼルケア(エンゼルメイク)基本的な考え方・方法がわかる (2)グリーフケアの基本的な考え方・方法がわかる (3)家族の視点を理解し、医療者としてどのような対応をすべきかを考えることができる (4)当院の看護手順を確認できる	eラーニングを使用したエンゼルケア、グリーフケアに関する講義	自主学習	看護部 教育委員会
	116	ME機器の取り扱い (DC・人工呼吸器) 人工呼吸器装着中の看護	レベル I : A/B/C/D 新卒新人必須 既卒新人選択	11月	8:30	17:30	1. 除細動器の安全な取扱いの基本を学ぶ 2. 人工呼吸器の取り扱いと装着中の看護について学ぶ	(1)除細動器を安全に取り扱うための基本が理解できる (2)人工呼吸器が安全に装着できる (3)人工呼吸器の設定の違いがわかる (4)人工呼吸器装着中の看護について考えることができる (5)人工呼吸療法目的がわかる	DC、人工呼吸器を使用した講義と演習	臨床工学室 集中ケア認定看護師	看護部 教育委員会
		訪問看護について					(1)訪問看護ステーションの概要と役割が理解できる (2)訪問看護の実際をイメージできる	訪問看護ステーションに関する講義	訪問看護ステーション看護師		
		退院支援と退院調整について					(1)当院の退院支援と退院調整システムについて理解できる (2)退院支援における看護職の役割がわかる	退院支援と退院調整に関する講義	地域医療連携室		
他部署研修振り返り		(1)他部署研修での学びを他者と共有することができる					ねらいに沿ったグループワーク	教育委員会			
117	個別面談	レベル I : ①② 新卒新人 必須	11月~1月			個別面談を通して、4月に立てた目標「1年後の私」を達成するために必要な課題を見出す	(1)これまでの自分を振り返り、これからの課題を見出すことができる	個別面談(主任会と協力してスケジュール調整)		サポート主任 看護部教育担当 専従	
118	輸血の取り扱い	レベル I : B/C①② 新卒新人必須 既卒新人選択	12月12日(木)	13:00	17:15	輸血の取扱いについて理解する	(1)輸血剤の種類、保管について理解できる (2)輸血のリスク、副作用について理解できる (3)輸血実施の手順が理解できる	輸血剤	教育委員会	看護部 教育委員会	
	メンバーシップ研修					(1)メンバーとしての自分の役割が理解できる (2)チームに必要なことは何かを理解することができる (3)自分がチームの一員であることが理解できる	ねらいに沿った講義とグループワーク				
119	看護倫理②	レベル I : D 新卒新人必須 既卒新人選択	令和2年 1月22日(水)	14:00	17:15	臨床の中の倫理的課題に気がつき、さまざまな立場の人の思いや価値観(大切にしたいこと)に目を向けながら、看護師としての自分の行動を考える	(1)提示された臨床事例の中に倫理的課題が含まれている事が分かる (2)自らの思いや価値観(大切にしたいこと)を言葉にできる (3)様々な立場に立ち寄り、患者・家族・他職種の思いや価値観に目を向けることができる (4)(2)、(3)を踏まえ、看護師として自分がとるべき行動とその理由を考えることができる	倫理的場面に関する事例検討	看護部臨床倫理委員会		
120	プリセプティまとめ研修 (11ヶ月)	レベル I : ①② 新卒新人 必須	令和2年 2月7日(金)	17:30	18:30	1年間の自分の成長できたことを振り返り、来年度の課題を見出すことができる	(1)成長できたことがレポートにまとめられる (2)来年度への課題を見出すことができる (3)1年間の思いを共有することができる	自身の成長について発表	主任会A	主任会A	

【備考】

- ☆印は他部門の新人との合同研修。
- 4月2日~8日の研修は、既卒新人も全員受講。以降については、所属長と相談し必要と判断したものを選択して受講。その際は担当者に事前連絡する。
- 既卒新人が目指すラダーレベルは、4月末を目途に所属長と相談して決定し、5月以降は各ラダーレベル到達に必要な研修を受講する。希望すればレベル I 向けの研修に参加することができる。
- 表にある研修の合間に、新人同士の交流を深める企画や、リフレッシュのための企画を設ける予定。
- 研修No.105・117「個別面談」は、教育担当専従看護師が新人と個別面談を行う。No.105は看護技術研修時間中に行う。No.117は勤務時間内の30分程度を予定し、日程は本人及びサポート主任と相談して決める。

2. ラダーレベルⅡ(1人前)到達目標

【レベルの定義】標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践できる

看護実践能力

- A.ニーズをとらえる力: 患者や状況(場)のニーズを自らとらえることができる
- B.ケアする力: 患者に応じた看護が実践できる
- C.協働する力: 看護の展開に必要な関係者を特定し、情報交換ができる
- D.意思決定を支える力: 患者や周囲の人々の意向を看護に活かすことができる

組織役割遂行能力: 社会人力

- ①メンバーシップを発揮し、チームを意識した行動ができる

ラダーレベルⅡ 到達のために必要な研修
必須研修受講

[ラダーレベルⅡに到達するための研修]

分類	研修番号	研修名	目標レベル 対象者目安 必須・選択	開催日程	開始	終了	研修のねらい	到達目標	主な研修内容	講師	担当
第1段階 (経験2年目程度)	201	看護実践研修 (1時間1ポイント)	レベルⅡ: 全て 経験2年目 必須	【条件】 2ポイント以上 取得すること			看護実践能力向上を目指し最新の 知識・技術を学ぶ	【認定要件】①または②を満たすもの ①教育計画のうち公開されている研修、「8. 選択できる 研修」からレベルⅡ以上が対象の研修を選択し受講する ②ラダーレベルⅡ到達目標に沿った内容の院外研修を 受講し、院内で伝達講習を行う	【認定方法】 院内研修は研修企画・評価表を提出。院外研修の場合は、 所定の用紙に受講した研修の概要(案内チラシ等)と、伝達 講習の報告を記載し、各部署の教育委員に提出。委員は所 属長と共に確認し、認定する。		教育委員会 各所属長
	202	メンバーシップ研修①	レベルⅡ: C① 経験2年目 必須	6月12日(水)	14:00	16:00	日常業務の中(病棟、チーム、看護 の場面など)でメンバーとしての役 割を理解する	(1)メンバーシップが理解できる (2)メンバーシップを発揮するためにはどうしたらよいか わかる (3)チームのメンバーとして役割を果たすための方法 を見出せる	メンバーシップを理解するための講義	外部講師	教育委員会
	203	事例検討1回目 【レポート課題あり】	レベルⅡ: 全て 経験2年目 必須	7月22日(月)	17:30	18:30	インシデント事例を分析し、事故防 止のための具体的対策が検討でき る	(1)インシデント事例を分析できる (2)問題に対して具体的対策が検討できる (3)分析・検討したことをレポートにまとめることができる	実際のインシデント事例を分析するグ ループワーク	主任会B	主任会B
	204	事例検討2回目 【レポート課題あり】	レベルⅡ: 全て 経験2年目 必須	10月24日(木)	17:30	18:30	受け持ち患者で事例検討を行い、 自分の提供している看護における 課題を見出す	(1)自分が取り組んだ事例をまとめることができる (2)看護上の問題点をあげる過程で、患者の全体像を 把握しアセスメントできる (3)問題に対して看護介入ができる (4)グループワークを通じて自分が提供した看護につい て説明し、他者と意見交換できる (5)自分の看護観を言葉にすることができる	受け持ち患者との関わりを振り返り、 自分の看護について考え、他者と共 有する	主任会B	主任会B
	205	他部署研修	レベルⅡ: 全て 経験2年目 必須	11月	8:30	17:30	希望する病棟で学びたい看護・技術 を経験する	(1)研修部署で学びたい内容が経験できる (2)研修病棟特有の看護が学べる	希望する他部署において看護実践を 行う	研修部署の指導者	教育委員会
	206	メンバーシップ研修②	レベルⅡ: C① 経験2年目 必須	令和2年 1月27日(月)	17:30	18:30	チームにおけるメンバーシップの重 要性を理解し自己の役割を認識す る	(1)メンバーシップについて理解できる (2)良いチームとは何かを理解することができる (3)自分がチームの一員であることを理解できる	チームにおけるメンバーシップを学ぶ ためのディスカッション(ワールドカ フェ方式)	主任会B	主任会B
第2段階 (経験3年目程度)	211-1	後輩育成(ブチプリ)研 修① ※1	レベルⅡ: ① 経験3年目 必須	5月27日(月)	17:30	18:30	ブチプリセプター(ブチプリ)の役割 を理解し、後輩育成について考える	(1)ブチプリの役割がわかる (2)当院の新人教育体制を理解できる (3)後輩育成について考えることができる	新人教育に関わる知識や当院の教育 体制に関する講義	主任会B	主任会B
	211-2	後輩育成(ブチプリ)研 修② 【レポート課題あり】	レベルⅡ: ① 経験3年目 必須	11月25日(月)	17:30	18:30	ブチプリ体験を通して、後輩育成に おける先輩看護職の役割を考える	(1)ブチプリ体験とインタビューでの学びをレポートにま とめることができる (2)学びを他者と共有することができる (3)後輩育成における先輩看護職の役割を考えることが できる	【事前課題】 ①部署で新人指導を経験 ②部署での新人教育について新人、 プリセプターにインタビュー ③レポート作成 【研修内容】グループワークで共有	主任会B	主任会B
	212-1	リーダーシップ研修① ※2	レベルⅡ: C① 経験3年目 必須	7月17日(水)	13:30	16:30	日常の業務の中(病棟やチーム、看護 の場面など)でリーダーシップをど う発揮するのか理解する	(1)リーダーシップとは何かを理解できる (2)リーダーシップを発揮するにはどうしたらよいか分 かる (3)リーダーシップを発揮するための方法が見いだせる	リーダーシップを理解するための講 義、グループワーク	外部講師	教育委員会 (各部署の主任 が課題支援)
	212-2	リーダーシップ研修② 【レポート課題あり】	レベルⅡ: C① 経験3年目 必須	10月30日(水)	13:30	16:30	日常業務の中(病棟やチーム、看護 の場面など)でリーダーシップをと った事例をもとに振り返り、自身の課 題を見出す	(1)グループワークで自己の振り返りができる (2)グループワークで他者の意見を聞き参考にできる (3)自身の課題を振り返ることができる	自部署の課題解決にリーダーシップ を発揮して取り組み、成果を報告す る。グループワークで今後の課題を見 つける	外部講師	外部講師
	213	看護実践研修 (1時間1ポイント)	レベルⅡ: 全て 経験3年目 選択	回数等 の上限なし			看護実践能力向上を目指し最新の 知識・技術を学ぶ	【認定要件】①または②を満たすもの ①教育計画のうち公開されている研修、「8. 選択できる 研修」からレベルⅡ以上が対象の研修を選択し受講する ②ラダーレベルⅡ到達目標に沿った内容の院外研修を 受講し、院内で伝達講習を行う	【認定方法】 院内研修は研修企画・評価表を提出。院外研修の場合は、 所定の用紙に受講した研修の概要(案内チラシ等)と、伝達 講習の報告を記載し、各部署の教育委員に提出。委員は所 属長と共に確認し、認定する。		教育委員会 各所属長
	214	プリセプター準備研修	レベルⅡ~: ① 2020年度プリセ プター予定者 必須	令和2年 '3月	9:30	17:15	指導者としての教育的な関わり方 を学ぶ。プリセプターとしての役割を理 解し、新人看護師に効果的な関わり を行うための準備をする。	(1)プリセプターの役割がりがいできる (2)新人指導における効果的なコミュニケーションスキ ルが理解できる (3)自分のコミュニケーションの特徴や課題が明確にな る (4)当院のプリセプターシップが理解できる (5)プリセプターとしての心構えができる	プリセプターシップについて理解する ための講義 OJTで役立つスキルの演習 看護技術インストラクターの準備	外部講師 主任会A	主任会A

【備考】

※1 研修No.211では、1回目と2回目の間に、3回程度研修受講者が新人教育体験として日々の指導者を行う機会を設ける。日程調整等は各部署の主任がサポートする。

※2 研修No.212では、各部署でリーダーシップを発揮して活動し、レポートをまとめる課題あり。課題達成に向けて各部署の教育委員と各部署の主任が中心になって支援する。

3. ラダーレベルⅢ(中堅)到達目標

【レベルの定義】患者に合う個別的な看護が実践できる

看護実践能力

- A.ニーズをとらえる力: 患者や状況(場)の特性をふまえたニーズをとらえることができる
- B.ケアする力: 患者や状況(場)の特性をふまえた看護が実践できる
- C.協働する力: 患者・家族、多職種と連携を図ることができる
- D.意思決定を支える力: 患者や周囲の人々に意思決定に必要な状況提供や場の設定ができる

組織役割遂行能力: 社会人力

- ①リーダーシップを発揮し、チーム全体の状況をとらえて行動できる
- ②後輩育成に携わることができる

ラダーレベルⅢ到達のために必要な研修
プリセプター: 必須研修受講+プリセプターの役割遂行
看護研究: 必須研修受講+文献研究論文提出+部署内発表
それ以外: 必須研修受講(研修受講で8ポイント取得)

分類	研修番号	研修名	目標レベル 対象者目安 必須・選択	開催日程	開始	終了	研修のねらい	到達目標	主な研修内容	講師	担当
プリセプター研修	311	新人看護技術演習 インストラクター (5ポイント)	レベルⅢ:B② プリセプター 必須	4月9日(火)~ 12日(金)のう ち半日間			看護技術インストラクターを行うこと で、看護技術の基本を確認し、指導 方法を学ぶ	(1)看護技術の基本を再確認できる (2)基本的知識、根拠に基づいた指導ができる (3)新人の反応を見ながら指導ができる	新人看護職の看護技術演習インスト ラクター	主任会A 教育委員会	主任会A 教育委員会
	312	プリセプター研修1回目 (1ポイント)	レベルⅢ:② プリセプター 必須	7月5日(金)	17:30	18:30	プリセプティ指導の現状を振り返り、 他者と共有することで今後の指導の ヒントを得る	(1)プリセプターとして実践してきたことを振り返ることが できる (2)経験を他者と共有できる (3)今後の指導のヒントを得る	意見交換	主任会A	主任会A
	313	プリセプター研修2回目 (1ポイント)	レベルⅢ:② プリセプター 必須	10月4日(金)	17:30	18:30	コミュニケーションスキルを体験し、 プリセプティ指導における悩みや問 題点に対して、解決の糸口を見出す	(1)プリセプティ指導に役立つコミュニケーションスキルが 体験できる (3)プリセプターとして今まで実践してきたことを振り返 ることができる	プリセプティ自慢大会	主任会A	
	314	プリセプターまとめ研修 (1ポイント)	レベルⅢ:② プリセプター 必須	令和2年 2月14日(金)	17:30	18:30	1年間の新人育成を通して自己成長 や学びを認識できる	(1)自己の成長・学びに自ら気づくことができる (2)他者の意見から成長に気づくことができる	スピーチ他	主任会A	
看護研究	321-1	看護研究「研究とは」	レベルⅢ:B 看護研究 必須 (定員15名)※1 【公開・単発受講可 1回1ポイント】※2	5月30日(木)	17:30	18:30	看護研究を行うための基本的な知 識を身につける	(1)臨床看護研究の意義が理解できる (2)研究テーマの選定の仕方が理解できる	講義とディスカッション	院内講師	
	321-2	看護研究「研究方法」		6月28日(金)	17:30	18:30	研究方法について理解する	(1)研究方法にはどんなものがあるか理解できる (2)研究テーマに合った研究方法を選択することができ る	講義とディスカッション		
	321-3	看護研究「文献検索」		7月30日(火)	17:30	18:30	文献検索の基本を理解する	(1)文献検索の意義と方法が理解できる	講義とディスカッション		
	321-4	看護研究「研究倫理」		8月27日(火)	17:30	18:30	研究倫理について理解する	(1)研究倫理の基礎を知ることができる (2)倫理審査の意味を知ることができる (3)倫理審査のポイントが理解できる	講義とディスカッション		
	321-5	看護研究「研究計画書」		9月24日(火)	17:30	18:30	研究計画書について理解する	(1)研究企画書の書き方が理解できる	講義とディスカッション		
	321-6	看護研究「データ分析」		10月29日(火)	17:30	18:30	データ分析方法について理解する	(1)データの種類に応じた分析方法を知ることができる (2)データ分析を体験できる	講義とディスカッション		
	321-7	看護研究「論文作成」		11月25日(月)	17:30	18:30	論文作成方法について理解する	(1)論文の書き方のポイントが分かる (2)論文を書いてみることで	講義とディスカッション		
	321-8	看護研究「研究発表」		12月18日(水)	17:30	18:30	研究発表方法について理解する	(1)研究発表の意義と方法を理解できる (2)効果的なプレゼンテーションについて考えることが できる	講義とディスカッション		
	321-9	看護研究 発表会※3		令和2年 1月30日(木)	17:00	18:30	自身の研究成果を発表し、効果的 な発表方法について考える	(1)研究発表することができる (2)他者の研究に対して感じたことを発言し、共有できる (3)他者の研究発表をピアレビューできる	発表とディスカッション ★所属部署の学習会・カンファレンス 等で研修の成果として必ず発表する		
プリセプター 研究以外	331	看護実践研修 (1時間1ポイント)※4	レベルⅢ:全て プリセプター・看護 研究以外の者 必須	【条件】 8ポイント以上 取得すること			ラダーレベルⅢに到達するために必 要な看護技術や知識を身につけ、 所属部署での看護に活かす	【認定要件】①または②を満たすもの ①教育計画のうち公開されている研修、「8. 選択できる 研修」から選択し受講する ②ラダーレベルⅢ到達目標に沿った内容の院外研修を 受講し、院内で伝達講習を行う	【認定方法】 院内研修は研修企画・評価表を提出。院外研修の場合は、 所定の用紙に受講した研修の概要(案内チラシ等)と、伝達 講習の報告を記載し、各部署の教育委員に提出。委員は所 属長と共に確認し、認定する。	教育委員会 各所属長	

【備考】

- ※1 看護研究研修では院内の研究アドバイザーが論文作成支援を行う。業務と両立している都合上、受講者定員を15名とする。定員を超えた場合は各部署1名程度に調整を行う。ただし、部署内で研究指導を担える人材が確保できる場合は応相談。
看護研究の研修は全9回の研修すべてに出席することを原則とする。やむを得ない事情があり事前に欠席の連絡があった場合は、課題提出等で読み替えるなど対応する。ただし、No.321-9「研究発表会」と各部署での発表は必須。
- ※2 看護研究の講義はすべて【公開】とし、ラダーレベルに関わらずすべてのスタッフが受講可能とする。ただしアドバイザーによる論文作成支援対象とはならない。受講希望者は各講義の1週間前までに各部署の教育委員に申し出る。
- ※3 研修No.321-9「研究発表会」は研修の一環として開催する。加えて、所属部署への研修成果報告として、年度内に各部署の学習会等で必ず発表することを義務付ける。
- ※4 研修No.331で院外研修を選択する場合は、年度初めに参加予定の研修を挙げ、レベルⅢ到達目標に沿っているかを所属長または教育委員に確認すること。また、研修履歴をCWSIに入力する。

【看護実践研修】

分類	研修番号	研修名	受講要件	開催日程	開始	終了	研修のねらい	到達目標	主な研修内容	講師	担当
看護技術・実践研修	801	急変時の看護(フィジカルアセスメント編)(1.5ポイント)	レベルⅡ以上選択	7月11日(木)	17:30	19:00	患者の状態を迅速に理解するために必要なフィジカルアセスメントスキルについて学ぶ	(1)急変時の観察ポイントが理解できる (2)急変時の報告の仕方が理解できる	急変時の観察・評価の基礎知識に関する講義	集中ケア認定看護師	教育委員会
	802	急変時の看護(対応・記録編)(1.5ポイント)	レベルⅡ以上選択	10月3日(木)	17:30	19:00	急変時の対応方法と記録方法を学ぶ	(1)急変時の対応方法の基本がわかる (2)急変時の看護記録の書き方が理解できる	急変時の対応に関する講義・デモ・記録の演習	救急看護認定看護師	
	803	皮膚ケア(1ポイント)	レベルⅡ以上選択	8月29日(木)	17:30	18:30	事例を通して皮膚ケアについて学ぶ	(1)皮膚の構造が理解できる (2)高齢者の皮膚の特徴が理解できる (3)脆弱な皮膚のケアについて理解できる	事例を通して皮膚ケアの実践を学ぶ講義とグループワーク	皮膚・排泄ケア認定看護師	
	804	褥瘡ケア・ポジショニング(1ポイント)	レベルⅡ以上選択	10月31日(木)	17:30	18:30	1.褥瘡ケアの基礎を学ぶ 2.褥瘡予防のためのポジショニングを理解する	(1)褥瘡発生のメカニズム、予防方法を理解できる (2)ポジショニングの必要性と実践につながる技術を理解できる	褥瘡ケアとポジショニングに関する講義と演習	皮膚・排泄ケア認定看護師	
	805	エンゼルケア(1.5ポイント)	レベルⅡ以上選択	8月7日(水)	17:30	19:00	看取りの看護、患者と家族への対応を学ぶ	(1)エンゼルケアについて理解できる (2)看取りの看護、家族への対応がわかる (3)今日の学びを病棟で活かすことができる	エンゼルケア、看取りの看護について学ぶ講義 エンゼルメイクの演習	緩和ケア認定看護師	
	806	グリーフケア(1回につき定員30名)(1ポイント)	レベルⅡ以上選択 定員を超えたら抽選	①7月22日(月) ②9月9日(月)	17:30	18:30	グリーフケアについて学びを深める	(1)「喪失」「悲嘆」について理解できる (2)「悲嘆ケア」「グリーフケア」について考えることができる (3)看護師の悲嘆について理解できる	グリーフケアに関する講義 ディスカッション	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師	
	807	人工呼吸器の取り扱い(1ポイント)	レベルⅡ以上選択	11月	17:30	18:30	人工呼吸器の取り扱いについて理解する	(1)人工呼吸器の準備方法について理解できる (2)人工呼吸器の点検ができる	人工呼吸器取り扱いに関する講義 実際の機器に触れてみる演習	臨床工学技士	
	808	除細動器の取り扱い(1ポイント)	レベルⅡ以上選択	12月	17:30	18:30	除細動器の取り扱いについて理解する	(1)除細動器の機能を理解できる (2)除細動器の使用方法がわかる	除細動器取り扱いに関する講義 実際の機器に触れてみる演習(シミュレーターを使用した除細動実施体験)	臨床工学技士	
	809	教育委員会主催ではない院内研修(1時間につき1ポイント)	レベルⅡ以上選択 ※救済措置用	随時			目指すラダーレベル到達のために必要な知識・技術を習得する	【認定要件】 受講者を公開募集しており、自由意思で参加できる研修を受講する。ポイント付与対象となる研修かどうかは、教育委員に相談する。 【認定方法】 研修受講後、所定の用紙に記入し、研修の概要が分かる資料を添付して各部署の教育委員に提出。委員は所属長と共に確認し、認定する。			
シミュレーション研修	811	シミュレーション研修「急変時の家族対応」(1回につき定員30名)(1.5ポイント)	レベルⅢ以上選択 定員を超えたら抽選	①10月7日(月) ②11月11日(月)	17:30	19:00	シミュレーション研修を通して、急変時の家族対応について考える	(1)急変時の家族対応について考えることができる (2)専門用語をわかりやすい言葉で説明することができる (3)家族の気持ちに配慮した看護を考えることができる	シミュレーション研修	IMSCインストラクター	教育委員会
災害看護研修	821	災害看護(病棟看護師向け)(1.5ポイント)	レベルⅢ以上選択	9月13日(金)	17:30	19:00	災害拠点病院としての当院の役割・機能を知る。また災害発生時に所属部署でリーダーシップを発揮して行動できるよう準備する。	(1)災害拠点病院の役割と機能、災害発生時の流れが理解できる (2)災害発生時の看護部の役割が理解できる (3)災害発生時の各部署でのリーダーナースの役割を理解できる (4)災害発生時に各部署でのリーダーナースがどのように動くかを理解できる (5)災害対応が必要になったときにどのように動くかを理解できる	災害発生時のリーダーナースの役割を理解するための講義とグループワーク	救急看護認定看護師(災害対応担当)	教育委員会
リーダーシップ研修	831-1	リーダーシップレベルアップ研修【基礎編】(3ポイント)	レベルⅢ以上選択 2回出席し課題提出すること	9月11日(水)	13:30	16:30	日常の業務の中(病棟やチーム、看護の場面など)でリーダーシップをどう発揮するのかを再確認する レベルアップ研修【実践編】を受講するための基礎知識を身につける	(1)最新のリーダーシップに関する理論を学ぶ (2)自身のリーダーシップについて見直すことができる	リーダーシップを理解するための講義、グループワーク	外部講師	教育委員会
	831-2	リーダーシップレベルアップ研修【実践編】(3ポイント)		11月27日(水)	13:30	16:30	看護実践におけるリーダーシップについて理論と経験を統合し、より有効なリーダーシップについて考える	(1)現場でリーダーとしての自分の役割を認識できる (2)メンバーの特性に合わせたリーダーシップについて考えることができる (3)グループワークや講義を通して自身を振り返り、課題を見出せる	リーダーシップを発揮するために役立つ知識やスキルを学び実践に活かすための講義とグループワーク	外部講師	
やり修がい	841	看護を語る会(1ポイント)	全ての看護職選択	12月5日(木)	17:30	18:30	自分が実践してきた看護を語り、他者と共有する	(1)自分の経験を振り返り語ることができる (2)他者の語りを傾聴することができる (3)語り合いから看護のやりがいについて考えることができる	印象に残った看護場面を語り合う	ファシリテーター(教育委員)	教育委員会

【備考】

- 定員数が指定されている研修は、受講希望者が定員を超えた場合、教育委員会で抽選を行い受講者を決定する
- 研修No.809「教育委員会主催ではない院内研修」は教育計画の中の研修では必要なポイントが取得できない状況の際に活用するための項目であり、年度初めから選択することはできない。
- 年度初めに申し込んだ研修については、原則として必ず受講すること。やむを得ない理由で欠席せざるを得ない場合は、他の研修を追加選択することができる。

【専門コース】

分類	研修番号	研修名(付与ポイント)	受講要件	開催日程	開始	終了	研修のねらい/テーマ	到達目標	主な研修内容	講師	担当
がん看護	901	がん看護専門コース(全日程出席で+1ポイント)	レベルⅡ以上全ての回を受講できる者	6~12月 第4月曜日			実践力とアセスメント力を身につける	がん患者の看護実践について学習したケア、支援を臨床で実践することができる	事例提示、グループワーク	専門・認定看護師	専門・認定看護師会 教育委員会
	901-1	第1回(1.5ポイント)	コース選択者 必須 【公開・単発受講可】	6月24日(月)	17:30	19:00	がん患者の概念を学習し、告知期を演習体験する	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師 がん化学療法看護認定看護師 緩和ケア認定看護師 手術看護認定看護師			
	901-2	第2回(1.5ポイント)		8月26日(月)			がん薬物療法を受ける患者の事例検討のグループワークから看護ケアを考える				
	901-3	第3回(1.5ポイント)		10月28日(月)			がん放射線療法と手術療法を受ける患者の事例検討のグループワークから看護ケアを考える				
	901-4	第4回(1.5ポイント)		12月16日(月)			がん終末期医療と看護の概念とシリーズで学習した内容を統合させたグループワークを行い、チーム医療のジェネラリストとしての役割を見出し、がん看護展開した内容を発表する				
患者・家族への退院指導	902	退院指導コース(全日程出席で+1ポイント)	レベルⅡ以上全ての回を受講できる者	6~12月 第3木曜日			患者の特徴に合わせた退院指導について学ぶ	急性期病棟の機能を果たすため、退院後のトラブルや再入院を繰り返さないためのケアを学ぶことができる	講義・演習	認定看護師	専門・認定看護師会 教育委員会
	902-1	第1回(1ポイント)	6月20日(木)	17:30	18:30	機能障害のある患者と家族への退院指導のポイントがわかる	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 摂食・嚥下障害看護認定看護師				
	902-2	第2回(1ポイント)	8月22日(木)			慢性期疾患(心臓・腎臓)		慢性心不全看護認定看護師 透析看護認定看護師			
	902-3	第3回(1ポイント)	10月17日(木)			ストマと認知症			皮膚・排泄ケア認定看護師 認知症看護認定看護師		
	902-4	第4回(1ポイント)	12月19日(木)			退院支援		多職種と連携した退院支援について理解し、看護師の役割について考えることができる		地域医療連携室	
分類	研修番号	研修名(付与ポイント)	受講要件	開催日程	開始	終了	研修のねらい/テーマ	到達目標	主な研修内容	講師	担当
看護師教育支援コース	903	教育支援コース(全日程出席で+1ポイント)	レベルⅢ以上全ての回を受講できるもの	6~12月 第3火曜日			より効果的な教育ができるよう教育スキルについて学ぶ	看護職の継続教育について知り、学習者の特徴を理解し、より効果的な教育について考えることができる	講義・演習	看護部教育担当専任看護師	教育委員会
	903-1	第1回(1ポイント)	コース選択者 必須 【公開・単発受講可】	6月18日(火)	17:30	18:30	オリエンテーション/看護職の継続教育について	看護職の継続教育について理解できる	新人研修ガイドライン、継続教育基準、当院の教育基準など	教育専任 ※講師が追加となる可能性あり(調整中)	
	903-2	第2回(1ポイント)		7月16日(火)			教育に役立つ理論	看護職教育に活用できる理論を理解できる	成人教育、コーチング、学習効果などに関連した理論		
	903-3	第3回(1ポイント)		8月20日(火)			学習者を理解する	学習者の特徴について理解できる	学習者のレディネス、看護学生、新人の傾向など		
	903-4	第4回(1ポイント)		9月17日(火)			OJTに役立つ指導法	OJTに役立つ指導法について知ることができる	1分間指導法、デブリーフィングを活用した指導など		
	903-5	第5回(1ポイント)		10月15日(火)			研修企画・運営・評価 研修方法各論①	研修企画・運営・評価のポイントが理解できる 様々な研修方法と特徴を知ることができる	研修企画・運営・評価のポイント 講義、グループワーク、アイスブレイク		
	903-6	第6回(1ポイント)		11月19日(火)			研修方法各論②	様々な研修方法と特徴を知ることができる	研修におけるファシリテーターの役割、アクティブラーニング など		
	903-7	第7回(1ポイント)		12月17日(火)			看護職教育について/まとめ	看護職教育について意見交換ができる	ワールドカフェ方式の意見交換		

【備考】

- コース選択をする場合は、原則としてコース内すべての研修に参加すること。全ての回に出席した場合は、各回のポイントに加えてコース終了後に+1ポイント加算される。
- すべての研修は【公開】のため、単発での参加が可能でポイントも取得できる。単発参加を希望する場合は、研修1週間前までに各部署の教育委員に申し出る。